

## 分析機器を活用した新商品開発セミナーについて

京都市産業技術研究所 2F 多目的ホールにおいて平成22年12月17日(金)13:30より「分析機器を活用した新商品開発セミナー」が開催されます。

食品・バイオ、化学産業において新商品開発には、高性能な分析機器を用いた機能成分の微量分析が大変有効な測定ツールであり、本セミナーでは、高性能な分析機器がどのように新商品開発に役立つのか、身近な地域の特産品の測定事例をもとに公的試験研究機関の研究者がわかりやすく解説します。

尚、参加申込み等については下記までお問い合わせください。

近畿地域イノベーション創出協議会 事務局  
(独)産業技術総合研究所 関西産学官連携センター内  
TEL:072-751-9004。FAX番号072-751-9621

日 時:平成22年12月17日(金) 13:30~17:00

場 所:京都市産業技術研究所 2F 多目的ホール  
(京都市下京区中堂寺栗田町91)

定 員:50名(先着順)

参加費:無料

プログラム

13:30~13:35 開会挨拶 近畿地域イノベーション創出協議会

13:35~17:00 研究成果発表

13:35~14:00 「四国地域イノベーション食品機能成分分析マニュアルから産総研地域連携戦略プロジェクト」  
(独)産業技術総合研究所 健康工学研究部門  
主幹研究員 岩橋 均 氏

14:00~14:20 「海藻食品等に含まれる機能性成分の分析例」  
徳島県立工業技術センター食品技術課  
主任 吉本 亮子 氏

14:20~14:40 「柑橘加工品等に含まれる精油成分の分析について」  
愛媛県産業技術研究所企画管理部  
主任研究員 明賀 久弥 氏

14:40~15:00 「超高速液体クロマトグラフによる高知県産物の分析例」  
高知県工業技術センター食品開発課  
チーフ 森山 洋憲 氏

15:00~15:20 「佃煮素材等に含まれる機能成分測定について」  
香川県産業技術センター発酵食品研究所  
主席研究員 田村 章 氏

15:20~15:40 休憩

15:40~16:00 「バイオ素材・化学素材の高感度質量分析~MALDI/TOFMSの活用~」  
(地独)大阪市立工業研究所 生物・生活材料研究部  
研究主任 静間 基博 氏

16:00~16:20 「食品中の香気成分分析について」  
和歌山県工業技術センター化学産業部  
副主査研究員 大崎 秀介 氏

16:20～16:40 「食品中の有機酸分析～超高速液体クロマトグラフを使って」

奈良県工業技術センター食品・毛皮革技術チーム

主任研究員 大橋 正孝 氏

16:40～17:00 「食品関連企業支援におけるタンパク質分析の応用」

京都市産業技術研究所加工技術グループ バイオチーム

主席研究員 山本 佳宏 氏

17:00 閉会 京都市産業技術研究所

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[▶ 詳細はこちら](#)

掲載日付: 2010 年 11 月 22 日